

「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」

【 施策名： (1) 工事コストの低減 1) 工事の計画・設計等の見直し 設計方法の見直し 】

## 放送用機材のデジタル化

**工事名or事業名：**第2旅客ターミナル情報提供設備更新工事（センター設備）

**概要：**第2旅客ターミナル情報提供設備の放送設備更新において、制作・編集機材をデジタル化することで機材製造コストを縮減した。

### 効果

従来のアナログ方式の制作・編集機材では、高い映像品質が要求される放送仕様のもは一般仕様のものに比べると高価であったが、デジタル方式では放送仕様と一般仕様の映像品質の差がほとんどなくなったため、デジタル方式を採用することにより、従来よりも安価な機材を用いて従来と同程度の映像品質を実現できたため、機材製造コストの縮減が図られた。

対象工事費：291百万円、縮減額：519百万円、縮減率：64.1%

#### <従来のアナログ方式>

放送仕様機材

高品質、高価格

採用

一般仕様機材

低品質、低価格



#### <デジタル方式>

放送仕様機材

品質、価格  
とも大差なし

一般仕様機材

低価格  
機材で  
高品質  
を実現

